



1954年 - 2024年

ルレ・エ・シャトー 創立70周年を祝う

ルレ・エ・シャトーは1954年より今に至るまで、創立者マルセル・ティロワとネリー夫妻が掲げた理念を忠実に守り、その価値観を拡め続けて来ました。
現在65カ国以上に580軒の施設を加盟メンバーとして、たくさんの「幸福の道」を提案しながら、世界をめぐる旅を皆さんにお届けしています。

1954年5月12日ルレ・エ・シャトー協会の前身「ルレ・ド・カンパニュ」の誕生:
パリとニースの間に点在する8軒の宿泊施設が、「幸福の道」というスローガンのもとに集まり、ひとつのグループとなりました。こうして誕生した「ルレ・ド・カンパニュ」は、旅するお客様に最も美しい方法で世界を発見していただこうという有意義なムーヴメントを通して、ルレ・エ・シャトーの歴史の第一章を書き始めたのです。

「ルレ・ド・カンパニュ」は1960年にはフランス国外にも進出し、ヨーロッパ諸国のいくつかの施設を初めてメンバーに加えました。

1974年、競合していた「シャトー・オтель」との合併に成功し、ルレ・エ・シャトーとなりました。同年ルレ・エ・シャトーは、新しい認証「ルレ・グルマン」を通して、ルレ・エ・シャトー加盟メンバーの施設におけるガストロノミーの普及に努め始めました。

1975年、アメリカ、カナダの施設がメンバーに加盟。

1992年までに、ルレ・エ・シャトーは世界40カ国に進出しました。

2014年、ルレ・エ・シャトーは20のコミットメントを詳述したマニフェストをユネスコで宣言しました。ルレ・エ・シャトーは、世界の料理を守り、美と美食への情熱を分かち合いながら、より人間的な世界を実現してゆくことを約束しています。

2024年現在、ロラン・ガルディニエが会長を務めるルレ・エ・シャトーには、世界各地に点在する優秀な施設580軒が加盟しています。施設のオーナーたちはそれぞれ自らの職業に熱い情熱を持つ個人経営者であり、お客様との間に真の信頼関係を築くことを大切にしています。

さらにルレ・エ・シャトーは800軒に及ぶレストランのネットワークを有し、ミシュランガイドではグリーン・スター40を含む376の星を誇ります。つまりルレ・エ・シャトーは世界で最も多くのミシュランの星を獲得している協会であると言えます。この事実はルレ・エ・シャトーがガストロノミーを通して、その土地の料理の豊かな多様性、おもてなしの伝統と文化を守り、生かし、高めたいという願いを、今も尚、中心に据えていることの証でもあります。

ルレ・エ・シャトーはブランドである前に、ひとつのフィロソフィーを体現します:
「料理」と「おもてなし」で世の中に貢献する